

## 氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和4年3月10日(木)  
氷見市庁舎議事堂委員会室  
開会 午前 9時59分  
休憩 午前11時44分  
再開 午後 0時58分  
閉会 午後 1時49分

- 1 案 件 令和4年3月定例会において厚生文教委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名  
萬谷委員長、北副委員長、越田委員、松原委員、小清水委員、澤田委員
- 3 委員外議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、横田副主幹
- 5 説明のため出席した者の職、氏名  
林市長、篠田副市長、鎌仲教育長、藤澤政策統括監、東軒企画政策部長、森田総務部長、新井市民部長、泉澤教育次長、鶴教育委員会事務局参事、森福祉介護課長、柿谷子育て支援課長、大野市民課長、宇波健康課長、釜田病院事業管理室長、大浅環境防犯課長、天坂教育総務課長、竹口スポーツ振興課長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
  - ・ 萬谷委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
  - ・ 当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第3号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可とすることに決した(主な質疑応答は別紙のとおり)。
  - ・ 委員長報告は、「公立認定こども園整備事業について」及び「市民会館跡地等利活用基本計画について」を特筆することとし、作成は委員長に一任された。
  - ・ 令和4年度の行政視察については、例年5月に実施しているところではあるが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たないことから改めて協議することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和4年3月10日

氷見市議会厚生文教委員長

萬谷 大作

# 令和4年3月厚生文教委員会付託案件表

令和4年3月10日(木) 午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

## ◎ 教育総務課等 10:00~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
教育総務課等所管に係る事項……………予算書P. 90
- ・ 議案第8号 令和4年度氷見市育英資金特別会計予算……………予算書特P. 165
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
教育総務課等所管に係る事項……………説明書P. 34
- ・ 議案第16号 令和3年度氷見市育英資金特別会計補正予算  
(第1号)……………議案書P. 27

## ◎ 学校教育課等 10:58~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
学校教育課等所管に係る事項……………予算書P. 150
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
学校教育課所管に係る事項……………説明書P. 34

## ◎ スポーツ振興課 11:06~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
スポーツ振興課所管に係る事項……………予算書P. 96
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
スポーツ振興課所管に係る事項……………説明書P. 38

## ◎ 福祉介護課 11:11~

- ・ 議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
福祉介護課所管に係る事項……………予算書P. 104
- ・ 議案第9号 令和4年度氷見市介護保険特別会計予算……………予算書特P. 179
- ・ 議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
福祉介護課所管に係る事項……………説明書P. 20
- ・ 議案第17号 令和3年度氷見市介護保険特別会計補正予算  
(第3号)……………議案書P. 31

【裏面へ続く】

- ◎ 子育て支援課 11:28~
- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
子育て支援課所管に係る事項……………予算書P. 106
  - ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
子育て支援課所管に係る事項……………説明書P. 20
- ◎ 市民課 12:58~
- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
市民課所管に係る事項……………予算書P. 92
  - ・議案第7号 令和4年度氷見市国民健康保険特別会計予算……………予算書特P. 123
  - ・議案第10号 令和4年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算……………予算書特P. 221
  - ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
市民課所管に係る事項……………説明書P. 18
  - ・議案第15号 令和3年度氷見市国民健康保険特別会計補正予算  
(第3号)……………議案書P. 21
  - ・議案第18号 令和3年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計補正  
予算(第2号)……………議案書P. 39
- ◎ 健康課 13:11~
- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
健康課所管に係る事項……………予算書P. 104
  - ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
健康課所管に係る事項……………説明書P. 22
- ◎ 病院事業管理室 13:17~
- ・議案第5号 令和4年度氷見市病院事業会計予算……………予算書特P. 49
  - ・議案第13号 令和3年度氷見市病院事業会計補正予算(第4号)……………議案書P. 17
  - ・議案第25号 氷見市医学生・看護学生修学資金貸与条例の一部改正  
について……………議案書P. 61
- ◎ 環境防犯課 13:28~
- ・議案第3号 令和4年度氷見市一般会計予算中  
環境防犯課所管に係る事項……………予算書P. 94
  - ・議案第11号 令和3年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中  
環境防犯課所管に係る事項……………説明書P. 24

(注) 財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

## 主な質疑応答

|                |  |
|----------------|--|
| 教育総務課等<br>松原委員 | 17 小学校営繕費、34 中学校営繕費について。小中学校施設の修繕計画は立てているのか。                                     |
| 天坂課長           | 学校からの要望を聞き優先順位をつけ対応している。   |
| 澤田委員           | ＜案件外＞第3期氷見市教育振興基本計画について<br>基本目標である芸術文化の振興について、芸術文化館の指定管理者である氷見市文化振興財団と連携はしているのか。 |
| 天坂課長           | 令和4年度は児童、生徒が芸術文化館を利用するほか、各学校へのアウトリーチ活動を予定している。                                   |
| 澤田委員           | 活動に関する協定を氷見市文化振興財団と結んでいるのか。  |
| 泉澤教育次長         | 計画は学校教育だけでなく教育委員会が所管する芸術文化、スポーツ等も含まれている。   |
| 澤田委員           | 氷見市文化振興財団の事業計画に学校教育は盛り込まれているのか。  |
| 篠田副市長          | 4月に発表できるように現在、策定中である。  |
| 小清水委員          | 計画はどこまで浸透しているのか。   |
| 泉澤教育次長         | 各学校に配布している。生涯学習についても計画を基に実施している。   |
| 澤田委員           | 計画策定にあたって「学ぶ力を持った自律した人づくりが求められています」とあるが、これまでは求めていなかったのか。                         |
| 鎌仲教育長          | 市民全員が歳をとっても学び続けていきたいと思いますといった意味を含めて「学ぶ力を持った自律した人づくり」としている。                       |
| 越田委員           | ＜案件外＞市民会館跡地等利活用基本計画について<br>曳山・太鼓台の展示について地元町内会と調整はしているのか。                         |
| 天坂課長           | 今後、地元町内会と調整を図っていきたいと考えている。   |
| 越田委員           | 地元住民からの要望を聞く機会はあるのか。   |
| 天坂課長           | 地元住民の意見を聞く場を設けるよう検討していく。   |

|   |   |
|---|---|
| <p>松原委員</p> <p>天坂課長</p> <p>松原委員</p> <p>天坂課長</p> <p>松原委員</p> <p>林市長</p> <p>松原委員</p> <p>天坂課長</p> <p>森田総務部長</p> <p>澤田委員</p> <p>天坂課長</p> <p>澤田委員</p> <p>林市長</p> <p>澤田委員</p> <p>天坂課長</p> | <p>イメージ図が以前示していたものよりコンパクトになっているのではないか。</p> <p>資材単価の高騰等により延床面積を縮小することで対応した。</p> <p>今後、資材単価が高騰した場合どのように対応するのか。</p> <p>延床面積の縮小、原材料の見直し等により対応していきたいと考えている。</p> <p>予算内での対応は可能か。</p> <p>本会議で答弁したとおり中長期財政見通しで示している4億8千万円を限度として建設できるよう努力していきたいと考えている。</p> <p>イメージ図にあるカフェはどのような形態を考えているのか。</p> <p>事業者を募集したいと考えている。</p> <p>カフェについては、あくまで予定であり今後検討していきたい。</p> <p>イメージ図にある都市計画道路の幅員は。</p> <p>4mとなっている。</p> <p>延長上にある老朽化している朝日橋の整備は考えているのか。</p> <p>市全体の都市計画に沿って整備を検討していきたい。同時に整備することは難しいがなるべく早く対応できるよう努力していきたい。</p> <p>地元町内会に報告がないが計画に実効性はあるのか。</p> <p>計画をベースに地元町内会とも協議し実効性のあるものにしていきたいと考えている。</p> |
| <p>学校教育課等</p> <p>越田委員</p> <p>鶴教育委員会事務局参事</p>  | <p>31 小学校 I C T 環境整備事業費、48 中学校 I C T 環境整備事業費について。学習ソフトの選定はどのようにしているのか。</p> <p>自治体ごとに選定しているが、本市では、教育総合センターと連携して活用の利便性や学習の効果等を吟味し選定している。</p>  |

|   |   |
|---|---|
| <p>越田委員</p> <p>鶴教育委員会事務局参事</p> <p>越田委員</p> <p>鶴教育委員会事務局参事</p>   | <p>英語教育に特化したソフトの導入等、氷見市独自の選定方法はあるのか。</p> <p>ドリル学習ができるソフトを導入しており、過去の学年に遡って復讐できる利点がある。</p> <p>現場の先生の意見は反映されているのか。</p> <p>各学校のICT教育の中核となる先生の意見を取り入れながら進めている。</p>   |
| <p>子育て支援課</p> <p>北委員</p> <p>新井市民部長</p> <p>北委員</p> <p>新井市民部長</p> <p>柿谷課長</p> <p>北委員</p> <p>林市長</p> <p>澤田委員</p> <p>柿谷課長</p> | <p>40 公立認定こども園整備事業費について。公立認定こども園の建築費が基本設計から資材高騰により増額した要因は何か。</p> <p>基礎工事の増額、躯体・屋根工事についてはウッドショックによる木材等の建築資材の高騰及び準防火地域の基準を満たす必要があることから耐火性資材の増分、このほか内装・備品についても増額が見込まれた。</p> <p>基本設計から縮減した部分はあるのか。</p> <p>基礎工事において基礎杭をEPS工法に変更することにより約1,400万円の減額、躯体・屋根工事において屋根構造の簡素化、居室の天井高を2.3m程度に低くする、木構造の露出を少なくする、床材を無垢材からフローリングにすることにより約4,300万円の減額、内装・備品において内装仕上げの簡素化、遊具・植栽の縮小、照明、空調管理及び扉の見直しにより約1,300万円の減額を行った。</p> <p>ウクライナ情勢等により大幅な増額になった場合、事業の見直しを考えているのか。</p> <p>予算内で工事を実施できるよう努力していきたい。</p> <p>居室の天井高を2.3m低くするという事なのか、2.3mにしたということなのか。</p> <p>低くすることにより2.3mにしたということである。</p> |
| <p>病院事業管理室</p> <p>澤田委員</p> <p>釜田室長</p>  | <p>令和4年度氷見市病院事業会計予算の有形固定資産購入費について。どのようなものを購入するのか。</p> <p>市民病院の医療機器及び医療システム等の購入費である。</p>   |

|              |  |
|--------------|--|
| 澤田委員         | 具体的にどのようなものか。  |
| 釜田室長         | 救急科におけるベッドサイドモニターやエックス線の透過装置等である。  |
| 環境防犯課<br>北委員 | 14 環境美化推進事業費について。ビーチクリーナーによる海岸清掃は何回行う予定か。  |
| 大浅課長         | 観光シーズンの週末に実施する予定にしており最大で月5回を4か月、年間を通して20回分を見込んでいる。   |
| 北委員          | ゴールデンウィーク前に流木等の撤去を行う予定はあるのか。   |
| 大浅課長         | 県と連携して対処していきたい。  |
| 松原委員         | <案件外>氷見市ゼロカーボン戦略について<br>温室効果ガス排出量の将来推計はどのように算定しているのか。  |
| 大浅課長         | 現状から対策を施さず自然に推移した場合の見込みになる。  |
| 松原委員         | 今後、進捗状況の定期的な報告はしていくのか。   |
| 大浅課長         | 進捗管理を徹底し、その都度、報告をしていきたいと考えている。   |
| 小清水委員        | 温室効果ガス排出量における森林吸収量の算出根拠は。  |
| 大浅課長         | 現存の森林を維持していくと仮定して算出している。   |
| 澤田委員         | 二酸化炭素排出量の2030年までの目標値は達成可能か。  |
| 大浅課長         | 目標値は、基準年である2013年に対する数値であり、2018年には34万6千トンで既に9万3千トン減少している。マイナス46%が全国的な目標値であり、達成に向け取り組んでいきたいと考えている。 |